

2025 年度 授業コード: 22114800

授業科目	＊社会保障Ⅰ					実務家教員担当科目	－
単位	2	履修	必修	開講年次	2	開講時期	前期
担当教員	木村 茂喜						
授業概要	社会保障は「国民の生活の安定が損なわれた場合に、国民にすこやかで安心できる生活を保障することを目的として、公的責任で生活を支える給付を行うもの」（社会保障将来像委員会第一次報告(1993(平成5)年))である。社会保障は人々の生活にとって不可欠であることはいうまでもないが、今後ますます少子高齢化が進む中で、社会保障はいま大きな変革の時を迎えている。 本講では、福祉専門職を志す学生にとって適切な相談援助を行うためには欠かせない知識である、社会保障の基本構造や機能、社会保険の基本構造、医療保険・介護保険を中心に社会保障制度の基本的な内容について学習する。						
授業形態	対面授業			授業方法	学生の講義内容の理解度を確認するため、講義中および講義終了時に Google Form を使った確認テストを実施する。		
学生が達成すべき行動目標							
標準的レベル	・ 社会保障の概念・対象、社会保障の機能について理解し、他者に対して説明することができる。(DP1-1, 1-2) ・ 社会保険制度の基本構造と民間保険との関係について理解し、他者に対して説明することができる。(DP1-1, 1-2) ・ 医療保険制度・介護保険制度の適用関係、給付の支給要件、給付の内容、費用負担について理解し、他者に対して説明することができる。(DP1-2) ・ 医療保険制度・介護保険制度が抱える課題を認識することができる。(DP2-1, 2-3)						
理想的レベル	・ 社会保障の概念・対象、社会保障の機能について正しく理解し、他者に対して正確に説明することができる。(DP1-1, 1-2) ・ 社会保険制度の基本構造と民間保険との関係について正しく理解し、他者に対して正確に説明することができる。(DP1-1, 1-2) ・ 医療保険制度・介護保険制度の適用関係、給付の支給要件、給付の内容、費用負担について正しく理解し、他者に対して正確に説明することができる。(DP1-2) ・ 医療保険制度・介護保険制度が抱える課題を認識し、その課題について考察することができる。(DP2-1, 2-3)						
評価方法・評価割合							
評価方法			評価割合（数値）			備考	
試験			50				
小テスト			30				
レポート							
発表（口頭、プレゼンテーション）							
レポート外の提出物							

第 15 回	テーマ：介護保険(3)介護報酬、地域支援事業、介護提供体制 介護報酬、地域支援事業、介護提供体制、権利擁護について解説する。
テキスト	棕野美智子・田中耕太郎著 『はじめての社会保障(第 22 版)』（有斐閣） 加えて、毎回の講義開始前に、レジュメを配布する。
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	適宜、講義を理解する上で参考となる諸文献を挙げる。
課題に対するフィードバックの方法	小テストは提出後すぐに解答と解説が返却される。 コメントカードに書かれた質問、意見については、次回の講義の冒頭で回答や補足説明を行う。 定期試験終了後、解答例を Classroom に掲示する。
学生へのメッセージ・コメント	社会保障制度は、個人、家族、企業、行政など、社会におけるあらゆる主体が関係する。それゆえ、講義内容を理解するためには、社会全体との関わりの中で、常に社会保障制度に対する関心を持ち、講義に積極的に取り組むことが必要である。また、社会保障については、制度改正の頻度が高いので、新聞・テレビ等で報道される最新の諸情報を入手しておくことが望ましい。